学校評価趣意書

平成30年4月27日 尾道市立栗原中学校

1 学校内外の状況

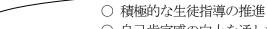
本校は、尾道市中心部の北側に位置し、千光寺公園などの観光地に近い。生徒は、栗原小学校と 栗原北小学校の出身者がほとんどを占める。今年度も引き続き、広島県教育委員会から小・中学校 生徒指導集中対策指定校の指定を受け、尾道市教育委員会から課題別研究指定校の指定を受けてい る。また、尾道の伝統ある中学校として、地域や保護者の学校に対する期待も大きく、PTA活動 も盛んである。

生徒は、中体連等でも活躍し、多くの賞を持ち帰るくらい活気に満ちあふれている。一方で学力面では課題も多い。平成29年度「基礎・基本」定着状況調査結果では、広島県や尾道市の通過率と同じか、下回った。また、平成29年度全国学力・学習状況調査においては、国語が広島県や全国の平均を上回ったが、数学は下回った。これらの結果を踏まえ、生徒指導部が学習環境を整え、教育研究部と教務部が連携しながら「生徒が粘り強く学習」できることを基盤にした教育環境を、組織的に創り上げている。

教職員は、学年主任に経験豊かなベテランを配置し、学年に安定感をもたらしている。教務主任と生徒指導主事は、創意工夫と意欲をもって尽力している。今年度、分掌組織を改編し、機能的で組織力のある体制を築いた。経験年数の浅い教職員が増える中、経験豊かな教職員による実践を踏まえた助言が、本校のエネルギーの源となっている。



2 ミッション



○ 自己肯定感の向上を通した学力向上の実現

3 ビジョン

- (1) めざす生徒像
 - ・夢や志を抱いている子ども ・自分自身が好きで、尾道、広島そして日本が大好きな子ども
 - ・みんなで力を合わせて、課題を解決できる子ども・・誠実でフルスイングできる子ども
- (2) めざす教職員像
 - ・社会貢献に邁進する教師 ・生徒のよさに気づき、伸ばす教師(自己肯定感)
 - ・専門性と人間性を備えた教師 ・生徒に寄り添い、一緒に感動し、喜び合える教師
- (3) めざす学校像
 - ・生徒が誇りに感じる学校 ・教職員一人ひとりが、活かされる学校
 - ・保護者と地域が「マイスクール感(おらが学校)」を持てる学校
 - ・目標に向かって、一枚岩になれる組織的な学校

4 重点課題

- (1) 生徒の学力向上・・・学習の基盤を「視写」活動を通して徹底させる。思考力・判断力・表現力を身に付けさせる授業改善の推進、教職員の授業力の向上を図る。
- (2)豊かな心の育成・・・積極的な生徒指導の推進、教育相談活動の推進、体験活動の充実を図る。
- (3) 組織的・機能的な学校運営体制の確立・・・学年会と分掌会が縦横に連携し、情報を共有しながら、さらに機能的な組織を目指す。